

科目名	社会保障論Ⅱ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	木 場 千 春						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本講義は、将来の個別相談援助に必要な知識を得ることはもちろん、福祉の仕事を考える 広い視野を養い、社会保障制度の意義と構造を十分に理解するために、年金保険を中心とし た社会保障制度の解説を行う。加えて、社会保険の補完的役割を果たしている民間保険につ いても説明する。						
授 業 の 到 達 目 標	1) わが国に存在する社会保障制度を理解する。 2) わが国の社会保障の基本的な考え方を説明できる。 3) 社会保障制度の発展と歴史的な変遷を説明できる。 4) 社会保障制度の基礎的な仕組みを説明できる。 5) 社会保障の財源と費用について理解する。 6) 公的保険制度と民間保険制度の関係について理解する。 7) 年金保険制度の具体的内容について理解する。 8) 現代社会における社会保障制度の課題について理解する。 9) 諸外国における社会保障制度の概要について理解する。 10) 社会福祉士国家試験の過去問を解き正答が導ける。						
学習方法	講義						
テキスト及 び参考書等	椋野美智子・田中耕太郎『はじめての社会保障（第10版）』有斐閣、2013年						
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○	○	○		80	
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	○	○	○		15	
授業態度			◎			5	
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	社会保障の理念と対象						
第 2 週	社会保障制度の体系（労災保険制度の概要）①						
第 3 週	社会保障制度の体系（労災保険制度の概要）②						
第 4 週	社会保障制度の体系（年金保険制度の概要）						
第 5 週	年金保険制度の具体的内容①						
第 6 週	年金保険制度の具体的内容②						
第 7 週	年金保険制度の具体的内容③						
第 8 週	年金保険制度の具体的内容④						
第 9 週	年金保険制度の具体的内容⑤						
第 10 週	社会保障の財源と費用①						
第 11 週	社会保障の財源と費用②						
第 12 週	社会保障の財源と費用③						
第 13 週	公的保険制度と民間保険制度の関係						
第 14 週	諸外国における社会保障制度の概要						
第 15 週	社会保障の将来						
第 16 週	試験						
備 考	【授業外学習】 ・授業中に社会福祉士国家試験の過去問を配布することがあるので、その内容を復習しておくこと。 【履修上の注意】 ・授業回数の1/3を超える欠席がある場合は、評価対象としない。						